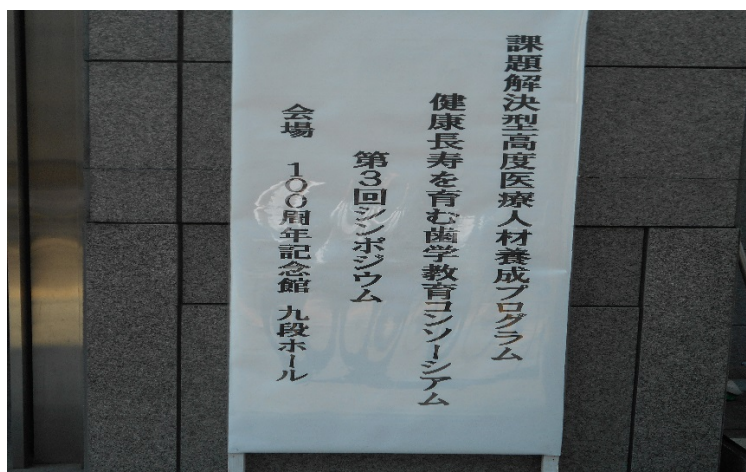


健康長寿を育む歯学教育コンソーシアム 第3回シンポジウムの報告

平成29年3月30日(木)に5大学(東京医科歯科大学、東北大学、新潟大学、東京歯科大学、日本歯科大学)で連携し、推進している健康長寿を育むコンソーシアムの第3回シンポジウム(10時~13時)が本学の九段ホールにおいて開催されました。今回のテーマは「受講学生が切り開く近未来の歯科医療」でした。



本学の羽村 章 生命歯学部長の開会の挨拶で始まり、来賓のご挨拶は、文部科学省高等教育局医学教育課医学教育係長の赤石 亘 様、衆議院厚生労働委員会理事の三ツ林 裕巳 様から頂戴しました。

基調講演では、テーマ「地域医療を担う医療者に必要な生涯教育」について、医療系大学間共同試験実施機構副理事長の齋藤 宣彦先生よりご講演をいただきました。地域医療を担う医療人の在り方や生涯教育として地域ごとに組織で活動することなど、基本教育から生涯教育の重要性について、ご講演を賜りました。



続いてのパネルディスカッションでは、各大学の代表学生による発表が行われ、コンソーシアム関連のそれぞれの大学での講義を受講した感想等が述べられました。他大学の講義をe-learningで受講し、各大学の特化した授業内容に互いにより刺激を受けている様子で、時間もオーバーしてしまいました。



最後に閉会のご挨拶を次回の第4回シンポジウムの幹事校である新潟大学の前田 健康歯学部長よりいただき、第3回のシンポジウムは無事に閉会をいたしました。

